



名古屋大学 × 名古屋市立大学 × 藤田保健衛生大学 × 愛知医科大学

愛知県 4 大学医学部 2016 採用

— 医師としての将来像を描く — 合同キャリア説明会

8月15日(土)

午後2時から
午後5時30分まで

参加費：無料
対象：医学生

場所／藤田保健衛生大学病院

◇ 事前申込制 ◇
7月30日(木)までに申込みしてください

※申込者数が10名未満の場合は中止します。

内容

- 愛知県の臨床研修病院の紹介
- 講演会「新たな専門医制度について」
[講師] 厚生労働省 東海北陸厚生局 健康福祉部 医事課 臨床研修審査専門員 宮田 靖志 氏
- 4大学ブースでの個別説明・相談
- 特別企画 病院見学 平成27年5月にオープンした藤田保健衛生大学病院新棟の見学を実施します。
- 自由参加による懇談会

アクセス 藤田保健衛生大学病院 (豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1 番地 98)

■名古屋方面から

吉良吉田・豊川稲荷・豊橋方面行きに乗車

名鉄名古屋
急行 22分

■豊橋・浜松方面から

佐屋・一宮・岐阜方面行きに乗車

豊橋
特急(知立まで)・急行 40分

■中部国際空港から

中部国際空港

特急 29分
神宮前
急行 15分

前後(ぜんご)

名鉄バス 15分

藤田保健衛生大学病院

●名鉄バスは、のりば①から「藤田保健衛生大学病院」行き、または「赤池駅(藤田保健衛生大学病院・地下鉄徳重経由)」行きにご乗車ください。
※「勅使台」行き「赤池駅(祐福寺経由)」行きとお間違いないようご注意ください。

■桜通線

名古屋

地下鉄 35分
地下鉄 28分

徳重(とくしげ) 鳴子北(なるこきた)

名古屋市営バス 徳重13系統または名鉄バス 16分
名古屋市営バス 鳴子16系統 27分

■鶴舞線

伏見

地下鉄 21分
地下鉄 25分

原(はら) 赤池(あかいか)

名古屋市営バス 徳重13系統 33分
名鉄バス 38分

藤田保健衛生大学病院

●名鉄バスは、「前後(藤田保健衛生大学病院経由)」行きにご乗車ください。

主催 / 名古屋大学 名古屋市立大学 藤田保健衛生大学 愛知医科大学 愛知県

申込方法

下記URLにて、申込み受け付け中
<http://www.pref.aichi.jp/0000047451.html>

スマートフォン用QRコード→



携帯電話用QRコード→



問い合わせ先

- ◇ 愛知県健康福祉部保健医療局 医務国保課地域医療支援室
☎Tel : 052-954-6659
(受付時間/月～金 8:45～17:30)
- ✉Mail : chiikiyousien@pref.aichi.lg.jp
- ◇ 藤田保健衛生大学病院 臨床研修センター
☎Tel : 0562-93-2260
(受付時間/月～金 8:45～17:30、土 8:45～12:30)
- ✉Mail : kenshu-1@fujita-hu.ac.jp

愛知県4大学医学部合同キャリア説明会

🕒 スケジュール

2015年
8月15日(土)
14:00~17:30
(13:30 受付開始)

14:00 ~ 14:10	藤田保健衛生大学あいさつ
14:10 ~ 14:20	愛知県行政説明 (愛知県の臨床研修病院の紹介)
14:20 ~ 14:50	講演会「新たな専門医制度について」
14:50 ~ 15:10	4大学によるブース紹介
15:10 ~ 16:30	個別説明・相談 (各ブースにて)
16:30 ~ 17:30	病院見学
17:30	閉会
17:30 ~ 19:00	懇親会 (自由参加・参加費無料) 飲み物・食べ物を用意しています。

大学からのメッセージ

名大病院は、40年以上にわたり非入局スーパーローテート研修を行ってきましたので、一元的な研修管理のノウハウが非常に豊富です。各研修医はローテート研修を積みながら、自分の興味や指向性のもと、自主的に進路を決めていきます。そして、すべての研修医が、どんな患者に対しても一定水準の診療が行える能力(基本的臨床能力)を習得することを目標としています。また、名大病院が誇る関連病院とのたすきがけ研修プログラムは、平成27年度から新たな”ハイブリッドプログラム”となり、自由度の高い協力型病院での研修も可能となりました。

愛知県には優れた実績を有する研修病院が豊富な上、4大学病院間の連携が強く、愛知県下のいずれの大学病院及び市中病院においても、高い水準の研修が提供されています。

本説明会では、初期研修から後期研修及び専門医取得まで、医師としてのキャリアパスについて実例をあげながらご説明いたします。また、日頃の悩み・質問等を先輩医師に聞けるいい機会です。皆さん、是非ご参加ください。

すぐれた臨床医をめざす若き医師の皆様、トップレベルの医療をめざして頑張ってください!

愛知県での研修は、みごとにその目的をかなえるでしょう。

私たちは、医学・医療をリードし得るプロフェッショナルとしての専門医の育成をめざしています。医師の多様なキャリアこそが大学病院の最も大切にすべき資源であると考えています。若い医師の皆さんには、一日でも早く専門医への道に進みたい方、一般病院で専門医研修をしたい方、いくつかの診療科をローテートしてから専門医研修を始めたい方、大学院に進学したい方、国内留学や海外留学を考えている方など様々な希望があると思います。個人の希望に即し柔軟な専門医研修プログラムを提供します。気力と体力に溢れるこの時期を、最高の研修環境の中で過ごし、医師としての高いプロフェッショナリズムを築いて頂きたいと思ひます。皆さんと将来の医師像に関して熱く語りたいたと思ひます!

医学部入学時の夢、それは良医になることだったと思ひます。その夢に向かったスタートが初期研修の2年間であり、この時期に多数かつ多彩な症例を経験することが非常に大切です。当大学病院は、大学病院としては日本で最大の病床数を誇り、ロボット手術をはじめとした高度先進医療だけでなく、地域の基幹病院としてERでは数多くのcommon diseasesも経験することができます。大学病院という豊富な人材、教育シーズを使って、綿密、かつ効果的な指導システムを構築するとともに、2年目研修医は1年目研修医の指導を、そして研修医は医学生への指導をしながら自らの実力を伸ばすといった屋根瓦式の教育を目指しています。本学の卒業生だけでなく、他学からの卒業生も多く、また女性研修医の数も多いため、皆さんのニーズに細かく配慮しながら厳しくも充実した二年間の研修生活を送れるよう努めています。

是非私達と一緒に、自らの夢に向かった第一歩を踏み出してみませんか。

私も愛知県の四大学病院はそれぞれの個性を生かしながら、研修医育成のため密接に連携を取り、様々なニーズの答えられるように努力しております。

愛知医科大学病院は名古屋市の東隣の長久手市に立地し、目前には野鳥が群がる立石池が広がり、春の桜、夏の花火大会は病院前の大芝生が絶好のポイントとなる郊外型の大学病院です。病院平成26年5月には高度な機能を備えつつ‘元気ホスピタル’をコンセプトとした患者さんのみならず、職員にも優しい新病院が開院しました。ドクターヘリを備え、月に350台以上の救急車を受け入れ、1日に2,500人以上の外来患者と800人近い入院患者の診療を行っています。プライマリケアセンターも本格稼働し、研修医が主体となって幅広い領域の疾患を経験することができます。また、仮想化によるシンクライアント技術と最高水準のセキュリティシステムにより、院外からでもカルテの参照・更新が可能なりモートカルテにより生活時間の有効活用が図られています。特定機能病院でありながらプライマリケアから高度救命救急医療まで幅広く症例を経験することが可能な当院は、研修には最適の環境であると思ひます。

名古屋大学

医学部附属病院
卒後臨床研修・キャリア
形成支援センター長
植村 和正



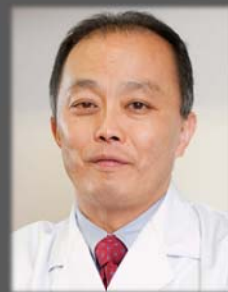
名古屋市立大学

総合研修センター長
芝本 雄太



藤田保健衛生大学

臨床研修センター長
吉川 哲史



愛知医科大学

卒後臨床研修センター長
春日井 邦夫

